

2021年3月1日

農林中央金庫

沖縄県のコーヒー生産振興に取り組む株式会社又吉コーヒー園への 復興ファンドの出資について

農林中央金庫は、農業法人向け投資育成ファンドを運営するアグリビジネス投資育成株式会社（以下「アグリ社」）と連携し、株式会社又吉コーヒー園（東村、代表取締役：又吉拓之、以下「又吉コーヒー園」）に対して、新型コロナウイルス感染症を対象とした案件としては全国第1号となる、復興ファンド（以下「本件ファンド」）を通じた出資を行うことを決定いたしました（出資額：8百万円）。

当金庫では、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大による農林水産業の経営基盤に対する甚大な被害状況に鑑み、2020年3月から同感染症により被害を受けた農林水産業を営む法人を復興ファンドの対象に追加いたしました。

今回の出資先である又吉コーヒー園は、「沖縄県産コーヒーで東村を元気にしたい」という想いのもと、オンリーワンのコーヒー園を目指し、独自技術によるコーヒーの6次化を行うほか、収穫・焙煎体験を行っております。県産コーヒー振興に向けた地道な取組みを行う中、2020年3月以降の新型コロナウイルス感染拡大による県内入域客数の減少や、各種イベント中止の影響を受けました。

この度、当金庫は又吉コーヒー園の沖縄県産コーヒー振興にかける想いに共感するとともに、当社事業の将来性を高く評価し、本件ファンドを通じた出資を行い、又吉コーヒー園の中長期的な財務基盤の安定化と、新型コロナウイルスからの復興をサポートいたします。

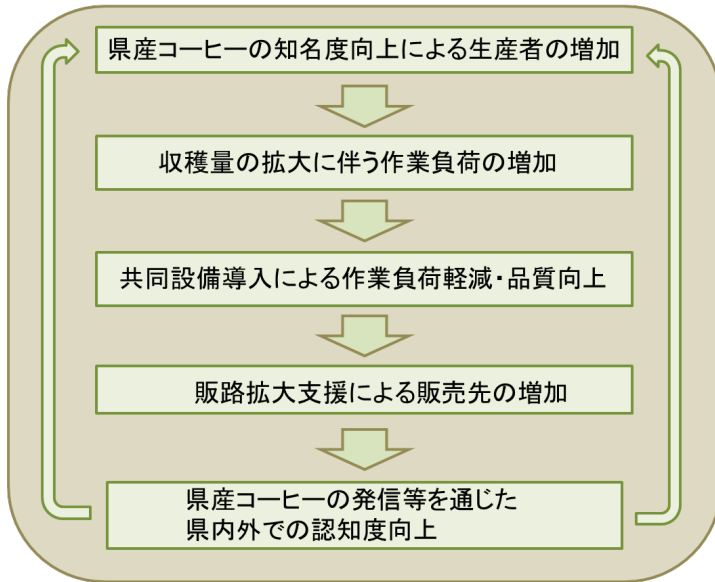
また、当金庫は又吉コーヒー園の持続的な経営活動を支援するために、当社の販路拡大に向けたサポートを行い、2021年1月には県内リゾートホテルとの取引成約に至りました。

なお、当金庫では沖縄県産コーヒーのさらなる振興に向け、今後は県内コーヒー生産者間の連携強化を後押しします。具体的には、コーヒー収穫後の加工過程で生じる作業負荷を軽減するための機械設備の導入を支援し、他の生産者との共同利用の枠組みを進めて参ります。

今後も、農林中央金庫那覇支店は、本件をはじめとした多様な支援を継続し、沖縄県の農業発展および地域活性化の実現を目指してまいります。

本件の取組みおよび今後の沖縄県産コーヒーの振興に向けた取組みの概要図は以下のとおりです。

高付加価値化・生産効率向上を通じた
沖縄県産コーヒーの成長モデルの確立



〈成長モデルの確立により見込まれる成果〉

- ① コーヒー生産者の所得向上・沖縄県産コーヒーの成長産業化
- ② 販路拡大による沖縄県産コーヒーの知名度向上・ブランド化
- ③ 沖縄県産コーヒーの産地化・コーヒーツーリズムの普及等による地域活性化

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫那覇支店 営業班（神保、松崎）

TEL: 098-861-1514

以上